

所管	意見の対象	章節またはページ	該当箇所	意見	回答案	現行通り 修正
企画管理部	基本構想		計画の名称	「第5次総合計画」に名前をつけ誰もが、より意識を高めやすくする。呼称は誰もが親しみと意識、めざす方向や目標、説得力のあるものが望ましい。一つの例として「かめおかイノベーション・リーディング10」を提示	第5次亀岡市総合計画においては、「夢ビジョン」のような呼称を設定することはせず、基本構想の中で、目指す都市像及びその意図を示しており、その実現に向けて取り組んでまいります。	現行通り
企画管理部	基本構想	1	ウイルスとの闘いは今後も長丁場を覚悟する必要があり・・・ 感染拡大防止のための医療体制の充実・・・	「闘い」と「長丁場」の使い方がしっくりこないのですが。 「感染拡大防止のための医療体制の充実」ですか？ 今はコロナですが、今後新たなウイルス感染症が出没するかもしれないという将来を見通した表記がプラスされればいいと思います。	基本構想の「計画の目的」に記載された当該箇所は、本市を含む社会全体が、新型コロナウイルス感染症に対処していかなければならない期間が長期化することに備える必要がある、という意味で記載しております。また、コロナ禍以降の社会のあり様を表現するため、「コロナ後の社会」から「ポストコロナ社会」へ表現を修正します。	修正
企画管理部	基本構想	3	①「子どもを産む」という表記について ②「高齢者や女性が活躍できる場の拡大」について	①合計特殊出生率の説明としての「女性が生涯に産む子どもの・・・」はその通りですが、「安心して子どもを産み育てる」という表記は、「産む」ということから、主体は「女性」を連想させ、「産んで育てる」のは女性という刷り込みが解消されないと思います。「子どもを産む」＝「女性」、「子どもを持つ」＝「夫婦」という人の感覚に配慮した表現が、また「子どもを育てる」＝「親、祖父母の他さまざまな社会資源のある」という感覚をもった表現が、亀岡市の男女共同参画を進めるうえで必要だと思いますので、計画全体の表記を見直してほしいです。 ②ここで、高齢者と女性が併記されることに違和感があります。女性は、男性と対等な関係性で表されるのではなく、高齢者と対等な関係性であるような表記に思えます。 男女共同参画社会を築く、女性活躍を推進する意味からは外れていると思いますので、検討していただきたいです。	当該箇所の「安心して子どもを産み育てる」という表現については、女性だけではなく男性を含む家族ならびに子育てに関わる人を集散的な主体として想定しております。 また、「高齢者や女性が活躍できる場の拡大」については、女性と高齢者を並列するという意図ではなく、現状の社会において活躍の場を拡大する必要のある人々という意味で、「高齢者」と「女性」をそれぞれ挙げております。	現行通り
企画管理部	基本構想	7	第1部第3章亀岡市のまちづくりの進展	今後十年のまちづくりの構想に【歴史・文化を核としたまちづくり】を入れるべきではないでしょうか。古代からの亀岡の歴史は、『新修亀岡市史』という立派な市史を見てもわかるように、亀岡市の一番の財産です。 歴史を知ることは市民の誇りを育てます。そしてそれはこの町に住む喜びとなり、それがまちづくりのエネルギーになります。市民が積極的にまちづくりに参加して、生き生き暮らす町こそ、訪れる人々に魅力的な街であることを印象づけ、それが大きな観光資源にもなるでしょう。歴史を軽視して活用しないのはほんとにもったいないと思います。	「第1部第3章亀岡市のまちづくりの進展」においては、第4次亀岡市総合計画において行ってきたまちづくりの成果のうち、今後の方向性の基礎となる主なものを挙げております。 歴史については、第2章の重点テーマに「スポーツ、歴史・文化、観光の魅力で産業が輝くまちへ」として位置付けており、今後のまちづくりに関して特に重要なものとして取り組んでいくこととしております。	現行通り

所管	意見の対象	章節またはページ	該当箇所	意見	回答案	現行通り 修正
企画管理部	基本構想	9	子どもを産みたい人が	「子どもを産みたい人」は「産む」なので「女性」を示します。「産みたい」けれど「産めない」女性に対する配慮がない表現です。 「産みたい人が安心して産むことができる環境を整える」の具体的施策がわからないので、理解が異なるのかもしれませんが。例えば、不妊治療とかでしょうか？そういうことなら、治療が必要なのは女性に限らないので、「子どもを持ちたい人」という表現だと男性も女性も含んだ意味になります。 また、女性が妊娠中や出産後において、それ以前に行っていたさまざまな活動が両立できる環境を整えて・・・ということなら、そのこともわかるような表現にしてほしいです。 「環境」といっても全く異なることなので。	「安心して子育てできる」に修正します。	修正
企画管理部	基本構想	12	全体意見	市民会議で提言した内容が一つも盛り込まれなかったのは、非常に残念です。なんの為の会議だったのか。横文字でわかりにくい。私の提案した、みんなで創るまちかめおか。を改めて提言します共にサブタイトルに、SDG S未来都市のまち。を加えてはどうか。リーディングに反対しているのではなく、市民感覚で意見を述べてます。のでご検討宜しく願います。	市民会議で提言いただいた内容については、亀岡市総合計画審議会、亀岡市総合計画策定推進委員会で共有しており、提言を踏まえた上で総合計画を策定しております。また、目指す都市像についても、いただいた様々な種類の提言を参考にしながら、今後のまちづくりの方向性を考え、決定したものです。	現行通り
企画管理部	基本構想	12	一方で進学・就職を契機とした若年層の流出により、全国平均を上回るスピードで人口減少が進んでおり、地域コミュニティ機能の衰退や医療・介護などの社会保障に関する費用の増大など、様々な問題に直面しています。	第12ページに記載の「目指す都市像の意図」の記載の中では、亀岡市の特有の状況説明は、該当箇所として抜粋した部分だけです。「全国平均を上回るスピードでの人口減少」の根本原因がこのページで述べられないままに、唐突にSDG sの話が出てきて、「SDG s 未来都市」を目指すという内容になっています。これでは人口減少およびそれによってもたらされる諸問題の解決ができるはずありません。 「少子化や若年層の転出超過」の原因、その原因の原因というように分析し、原因についての仮説を設定し、仮説検証のために確認したり測定すべき事項を明確化して、仮説検証して検証された原因をまずは、基本構想の中で明示しなければならぬと思います。今のままの基本構想はSDG s という流行語に浮かれて自己満足をしているだけでしかないので、人口減少はさらに加速する可能性すらあります。構想や計画の設定の仕方に問題抽出と根本原因分析の過程をきちんと入れて基本構想を最初から練り直すべきだと思います。	第5次亀岡市総合計画基本構想においては、「第1部 はじめに」の部分で、計画策定の前提となる策定趣旨を「計画の目的」で記載し、計画策定にあたって留意すべき外部要因を「亀岡市を取り巻く社会経済の潮流」で捉え、各潮流に対しての取組の必要性を認識しているところです。また、10年先を見通す際に市の人口規模を想定する必要があることから、人口動態に関し、「亀岡市の人口の見通し」で亀岡市の抱える問題や課題についての分析に努めております。それらを踏まえ、本市の強みや地域資源を活用する大きな方向性を、目指す都市像、重点テーマとして設定しているところです。 「SDG s 未来都市」については、SDG s の理念に沿った取組を推進する地域の中から、持続可能な開発を実現するポテンシャルが高い地域として今年内閣府から選定を受けたものです。SDG s 自体は2030年までに世界全体で達成すべき目標として国連によって打ち出されたものですが、そこで示される多様な目標の追及は自治体の抱える課題の解決にも貢献するものとして、取組を進めているところです。	現行通り

所管	意見の対象	章節またはページ	該当箇所	意見	回答案	現行通り 修正
企画管理部	基本構想	12	「目指す都市像」「重点テーマ」	目指す都市像について、その都市像を具体的に示すための定量目標指標がまったく示されていません。第2章の重点テーマにおいても、どのテーマでも定量目標指標が一切示されていません。これでは、目標達成したのかどうかや、目標に近づきつつあるのか、遠ざかりつつあるのかも一切不明となります。基本構想として不合格です。定量目標指標と目標値を示すようにしてください。	目指す都市像を実現するために、重点テーマを設定し取り組んでいくとしているところですが、重点テーマについては、関係する指標および目標値をそれぞれ設定することとしております。	現行通り
企画管理部	基本構想	13	重点テーマ 施策の基本方針	1テーマ追加が必要。6として組織改革、行財政改革への取り組みが必要。外からみてもフラット化、権限移譲、スピード化、スリム化、デジタル化、しくみ改革等をスタートしないと、人口減の加速化の中で遅れてしまいそう。もちろん一般市民の協力も必要である。 外部有識者5人程度の委員会を設置の上、年1回の公平な評価と問診制度を作ってはと提案します。そこで計画のローリングは検討していくべきである。 施策の基本方針のこの8項目については、毎回毎回同じ文章で決まり事でしょうか？ 新鮮味も何もない。チェック機能として3か月に一回市長監査の実施を設ける。市長（副市長）が各部を個別に巡回し5現（原）主義で進捗会議を開き進捗状況とアクションの迅速化をはかる。	重点テーマについては、目指す都市像の実現において特に重視する必要があるテーマを絞って設定しております。組織改革、行財政改革については、基本計画の第8章第1節、第2節における各施策において取り組みを進めてまいります。 施策の基本方針については、時代の変化に対応した内容を取り込みつつも、今後10年において引き続き取り組むべきことについても記載をしているところです。 計画の進行管理に当たっては、各節ごとに設定する成果指標を市民と共有するとともに、中長期的に把握するその結果の公表及び市民との意見交換を通じて、市民と行政のパートナーシップによる計画推進を図ります。また、短期的には毎年度、施策の進捗状況を把握し、施策推進上の課題について検討するとともに、社会動向及び市民ニーズの変化に対応するため、施策内容や取組方法の柔軟かつ迅速な見直し・充実を図ります。	現行通り
企画管理部	基本構想	13	重点テーマ 2 スポーツ、歴史・文化、観光の魅力で産業が輝くまちへ	歴史・文化がスポーツの後というのは頷けません。	スポーツが先頭に来ているのは、歴史・文化よりもスポーツを重視するということを意図しているのではなく、「府立京都スタジアム」を中心としたまちづくりが今後10年の大きな進展につながるということを意味しております。重点テーマに掲げられているスポーツ、歴史・文化、観光のいずれも同様に重要なものとして取り組んでまいります。	現行通り

所管	意見の対象	章節またはページ	該当箇所	意見	回答案	現行通り 修正
健康福祉部 産業観光部	基本計画	指定なし	農福連携の推進	現在、第3次元気農業プランの中に、農福連携の推進とり、総合計画にも位置付けさらに取り組みを強化し福祉事業所と連携し亀岡市の農業政策につなげる。	(健康福祉部回答) 農福連携に係る施策については、当計画第3章第3節中の「障がいのある人の就労支援」に該当する施策として、当計画の下位計画で今年度中に策定予定の「第4期亀岡市障がい者基本計画」に掲載の予定です。 (産業観光部回答) 「農福連携の推進」を追加します。 第4節 農業 1 営農組織と人材の育成 農福連携の推進(末尾に追加) 担い手不足や高齢化が進む農業分野において、障がい者などの就労や生きがいつくりの場を生み出し、新たな働き手の確保につなげるため農福連携の取り組みを推進します。	修正
生涯学習部	基本計画	第1章 第1節	人権三法	「人権三法を踏まえ」「人権三法を遵守し」とありますが、他の人権については記載がありません。 法務省は、人権教育啓発推進法に基づき、人権教育啓発推進計画を、京都府も同法律に基づき、「京都府人権教育・啓発推進計画」を策定して施策を推進しています。 三法に限定した表記がされているのはどうしてなのでしょう？	現状を考えるに当たり、最近の動きとして人権三法を上げています。ご意見のとおり、『人権教育啓発推進法』は、人権教育・啓発に関する施策推進の根幹となるものであり、下記のとおり表記します。 【現状と取り組むべき課題】 「・・・人権三法や人権教育・啓発推進法を踏まえ、多種多様化する人権問題に対し、市民一人ひとりが正しい理解・・・」 【施策の方向性】 「・・・人権教育・啓発推進法や人権三法に基づき、・・・」	修正

所管	意見の対象	章節またはページ	該当箇所	意見	回答案	現行通り 修正
生涯学習部	基本計画	第1章 第2節		亀岡市男女共同参画計画に基づいて、施策推進するという表記が必要だと考えます。 また、計画の最重要施策となっている「政策・方針決定過程への女性の参画の促進」は、総合計画に入れるべきと考えます。 具体的施策は、男女共同参画計画にも多くあるはずなので、しっかりあげてほしいです。	亀岡市男女共同参画計画に基づいて、施策推進するという表記を追加します。「政策・方針決定過程への女性の参画の促進」を総合計画に入れます。 【施策の方向性】 「<u>亀岡市男女共同参画計画</u>」に基づき、一人ひとりが、男女の性別にとらわれず、性の多様性を尊重し、責任を分かち合い、個性と能力を発揮できる男女共同参画社会の形成を推進します。 【具体的施策】 政策・方針決定過程への女性の参画の促進 多様な分野における政策・方針決定過程への女性の参画促進に向け、女性人材の登録などの活用を進めながら、審議会や委員会への女性の積極的な登用や、女性参画を支援する環境づくりを推進します。	修正
生涯学習部	基本計画	第1章 第2節	①LGBTQなど性的マイノリティへの理解も含め、ジェンダーに敏感な視点に立った意識の浸透と・・・ ②男女の性別にとらわれず、性の多様性を尊重し・・・	①男女共同参画は、男女の性別役割を固定化せず、あらゆる選択肢を持てるように、そしてそのことを社会全体が認知し、性別にかかわらず生きやすい社会をつくらうという趣旨の政策です。この場合の性別というのは「ジェンダー」で社会的文化的に作られてきた性差のことです。 LGBTQなどの人は、性自認や性指向が異なる人たちのことで、少数派であり性的マイノリティといわれています。 男女共同参画でいう「ジェンダー」の意味とは異なります。 性的マイノリティの人権は、男女共同参画でなく、人権の分野に入れるべきと考えます。 ②「ジェンダー」でなく「セックス」の意味にしか取れません。男女共同参画社会基本法が制定されて20年が経過しても、このような理解とは残念です。	(調整中)	

所管	意見の対象	章節またはページ	該当箇所	意見	回答案	現行通り 修正
こども未来部 教育部	基本計画	第3章 第1節 第4章 第1節		保育園や幼稚園が古い、汚い、少ないので計画に書くだけではなくて本当に力を入れて整備してもらいたいです。(特に保育園)今時、和式トイレで空気清浄機すらない園が多数あります。見学に行っても入れたい園がありませんし、もっと駅の近くに作ってほしいです。	(こども未来部回答) 亀岡市立の保育所等については、昭和40年代から50年代に建設された施設もあり、これまで維持補修に努めてきたものの老朽化が進んでいます。 軽微な修繕は、随時対応しているところですが、大規模改修は厳しい財政状況の中でありますので、緊急性の高い箇所から実施しており、ご意見にいただいたトイレ改修も計画的な整備を進めているところです。 また駅に近い保育施設の整備については、入所ニーズを見込む中で、民間との連携も模索しながら検討をしてみたいと考えています。 (教育部回答) 市立幼稚園に関しては、平成26年に設立され、洋式トイレを完備しています。	現行通り
健康福祉部	基本計画	第3章 第3節		「ICTを活用したコミュニケーション支援ツールの普及」に遠隔手話通訳サービスを入れてください。聴覚障害者の生活向上のためによろしくをお願いします。	ご指摘の施策については当計画の第3章第3節中の「情報・コミュニケーションの支援」に該当する施策として、当計画の下位計画で今年度中に策定予定の「第4期亀岡市障がい者基本計画」において検討します。	現行通り
健康福祉部	基本計画	第3章 第5節	感染症予防対策の推進	新型コロナウイルス感染症について、国は「新型コロナウイルスが脅威とされる科学的根拠について説明が出来ない」「PCR検査の整合性についても、説明が出来ない」。人間が持っている免疫力を阻害するような感染症対策を強制し、安全性の確認されていないワクチンを勝手に購入し、全国民に努力義務づけようとしている。ワクチンの摂取を努力義務づける前に、新型コロナウイルスがどのようなものであるのかを厳密に調べ、全国民に情報開示、説明されるべきであるが、今のところなされていない。 第5次亀岡市総合計画の中にも国が行っている感染症対策や予防摂取の方針に従う形で健康づくりを進めていくとあるが、現在、強引に進められている異常な対策措置、ワクチン開発には多大な疑問がある。国の政策、方針を鵜呑みにして従うだけではなく、独自に調査、判断をしていく必要があると考えます。	本市では、公衆衛生の観点から感染の恐れがある疾病の発生・まん延を予防するため、予防接種法に基づき予防接種を実施しているところです。 新型コロナウイルス感染症が社会や経済に与える影響が大きいことから、現在、国において、新型コロナウイルスワクチンの早期実用化に向け取り組んでおられますが、ワクチンの治験や薬事承認によりワクチンの有効性と安全性について確保させるものと考えております。	現行通り

所管	意見の対象	章節またはページ	該当箇所	意見	回答案	現行通り 修正
教育部	基本計画	第4章 第1節	新しい教育への対応	「新しい教育」という概念は前時代的で、あまりに悠長である。外国語教育もプログラミング教育も新しい教育ではない。外国語教育に関しては文部科学省は平成元年ごろから、プログラミング教育に関しては数年前から検討されてきた。それらに、亀岡市が十分に向き合ってこなかった結果であり、この表現は今後10年の見越している基本計画へ掲載するには不適切な表現である。	小学校は2020年度から新学習指導要領がスタートしており、中学校においても2021年度から始まりです。 学習指導要領は社会の変化を見据え、改訂が行われます。今回の改訂では、小学校の中学年で「外国語活動」、高学年で「外国語科」が導入されました。また、プログラミング教育を含むコンピュータ等を活用した学習活動の充実も重要事項として盛り込まれたところであります。 亀岡市教育委員会においては、時代の変化に伴い必要となる資質や能力を育むため、新学習指導要領に基づいた教育に取り組んでまいります。	現行通り
生涯学習部	基本計画	第4章 第3節	亀岡まるごとスタジアム構想の策定と推進	サンガスタジアムと言葉を統一して、追加で、スタジアム、サンガ広場を中心にレクリエーションの取り組みの推進と加えてほしい。	当該構想については、亀岡市全体を「スタジアム」に見立て、市内の豊かな自然環境を活かして様々なスポーツが楽しめる「スポーツフィールド」として強く発信していくものです。	現行通り
産業観光部	基本計画	第4章 第3節		亀岡駅付近が廃れているので、もっといいお店を誘致して作ってください。 あんなにマンションばかりありません。それと駅前でなくていいですが、しっかりインフラ整備した上で大型のショッピングモールを誘致してください。映画館すらまだないなんて。スタジアムよりもっと多くの人を楽しめる施設がほしいです。あんなもの作ってもサンガのサポーターでない限りほぼ使いません。更には狭くて微妙なフードコートにボウリング？もっと出店店舗を考えるべきです。ガレリアもしかり、折角作ったならしっかり機能させてください。	駅北のにぎわいづくりについては、地権者と協議のうえ駅北の活性化につながる事業者の誘致に取り組んでおります。 また、サッカー観戦者だけでなく、みなさんが楽しめる場として、サンガスタジアムを活用したにぎわいづくりを関係団体と連携して協議・検討しています。 なお、市内には地域に根付いた商店街がいくつもあり、にぎわいとコミュニティづくりのための様々なイベントを実施し、地域を盛り上げておられます。今回頂戴したご意見と商店街がうまく共存できる様な地域づくりを検討してまいります。	現行通り

所管	意見の対象	章節またはページ	該当箇所	意見	回答案	現行通り 修正
まちづくり推進部	基本計画	第4章 第3節		亀岡駅付近が廃れているので、もっといいお店を誘致して作ってください。 あんなにマンションばかりありません。それと駅前でなくていいですが、しっかりインフラ整備した上で大型のショッピングモールを誘致してください。映画館すらまだないなんて。スタジアムよりもっと多くの人が楽しめる施設がほしいです。あんなもの作ってもサンガのサポーターでない限りほぼ使いません。更には狭くて微妙なフードコートにボルダリング？もっと出店店舗を考えるべきです。ギャラリーもしっかり、折角作ったならしっかり機能させてください。	サンガスタジアム by KYOCERAは京都府の施設です。 当スタジアムについては、合同会社ビバ&サンガが利活用について提案し、指定管理者として選定されており、指定管理期間である10年間の効果的な活用に向け、運営にあたっているところです。 また、当スタジアムは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、一定期間閉鎖しておりましたが、現在は再開しており、9月15日には詳徳中学校、9月16日には亀岡中学校が文化祭また体育祭を開催するなど、京都サンガの試合以外にも利用できる施設となっています。今後はさらに幅広く、市民が活用できる施設となっていくものです。	現行通り
生涯学習部	基本計画	第4章 第4節	文化芸術活動の推進	文学・化学・芸術の分野に分けて、受付を本部でし、長の元で活動をする。発表会の場を設けて、活動を続ける。	市民の方が日々の文化活動の成果を発表できるよう、今後も文化芸術活動の推進を図っていきます。	現行通り
教育部	基本計画	第4章 第4節	文化拠点のあり方の検討と推進	文化ホールや文化資料館などの施設の機能やあり方、設置などの検討とあるが、文化資料館については、第4次亀岡市総合計画の新資料館構想および基本計画で検討済みであり、検討の繰り返しだとの誤解を招く。新資料館構想および基本計画と整合のとれる記載であるべき。	時代が求めているものなど、より具体的に今必要な施設の規模や機能、あり方等を懇話会などで市民の方から意見をうかがいながら推進してまいりたいと考えます。	現行通り
生涯学習部	基本計画	第4章 第4節	3 文化・芸術拠点充実／文化拠点のあり方の検討と推進	亀岡会館が閉鎖になって早や5年、その後ホール等の計画が全く聞こえてこない。宮津市・八幡市・城陽市等全国の小さな町にも立派なホールを所有する所は多い。非常に情けない気持ちになる。ギャラリー亀岡は全く代用にもならない。過去、市民の大きな楽しみは年末大売り出しの景品の歌謡ショーでした。現状では全く呼べない。篠山市は年に1度佐渡裕指揮・兵庫県立芸術文化センター管弦楽団が定期演奏会を開いている。立派なホールを持っているからである。佐渡裕さんの母親は曽我部町出身で、立派なホールができればきっと来てくれると思います。文化資料館も耐用年数・耐震強度問題が有ると聞きます。文化資料館とホールを併設した「芸術文化資料センター」とでも呼ぶ施設を早急に計画・実施してほしい。	文化施設の建設計画について、必要性は十分に理解していますが、新しい施設をすぐに建設することは、財政的にも難しい状況です。今後、公共施設のあり方を含め、市民の方から意見を伺いながら、検討委員会等の設置なども含めて検討してまいります。	現行通り
教育部	基本計画	第4章 第4節	歴史を学ぶ拠点の整備	亀岡の歴史文化の“たからもの”が集まっており、市民のみならず市外からの来訪者も集い学ぶことができる重要な拠点である新資料館が抜けている。新資料館構想および基本計画に基づく整備が必要。とりわけ老朽化、耐震化への早急な対応が不可欠である。	亀岡市に新たな文化芸術活動を維持するための文化施設の建設計画についての必要性は、十分理解しているところです。新資料館を含む文化施設のあり方について、市民の方から意見をうかがう懇話会などの設置を検討してまいります。	現行通り

所管	意見の対象	章節またはページ	該当箇所	意見	回答案	現行通り 修正
教育部	基本計画	第4章 第4節	歴史を学ぶ拠点の整備	【施策の方向性】を実現するための【具体的施策】の中に、第4次では入っていた「新資料館」という言葉がありません。亀岡市の特性は、何と言っても古代から続く歴史にあると思います。第4次総合計画には歴史に学ぶ拠点の整備の項に前期で「新資料館基本構想」が作られて公表され、後期では「新資料館基本計画」が出来るはずでした。しかし第5次総合計画に新資料館の言葉が全く見られません。第4次で新資料館が必要という議論は十分になされてきたにも拘わらず、全く「新資料館」という言葉がないのは何故でしょうか。歴史を学ぶ拠点にぜひ入れるべきです。 今回の市民会議でも、市の特性が歴史であることを市民がよく分かってないのは、資料館が市民の行く場所になっていないからだという意見が若い人から出ていました。実際今の老朽化した、耐震設計も十分でなく、収蔵機能も満杯、学芸員の数も少ない資料館では、小学生への体験学習も、普及活動の充実も、調査研究さえも十分に出来ません。歴史を保存、研究、学ぶ拠点としての新資料館の建設は急務です。新資料館建設への具体的施策を入れて下さい。	亀岡市に新たな文化芸術活動を維持するための公共施設の建設の必要性は、十分理解しています。今後、新資料館を含む文化施設のあり方を、市民の方から意見をうかがう懇話会などを設置し、検討してまいります。	現行通り
環境市民部	基本計画	第5章 第1節		亀岡市がレジ袋を無くしたくらいでプラゴミは減りません。市民が不便な思いをするだけで、むしろエコバッグなどを作る方が環境を汚染するといった研究結果もあるようです。しかもエコバッグを使用することでコロナの感染リスクもあがります。ご自分が目立ちたいだけの様な気がしてなりません。高い市民税を徴収しているのですから、もっと有効に使ってください。レジ袋なんかより解決すべき問題は沢山あります。せめて市民投票して決めてほしかったです。絶対に反対派が多いはずです。	現在、大量生産・消費・廃棄されているレジ袋に代表される使い捨てプラスチックは、人間が適正に処理できる以上に供給されている状況です。エコバッグ持参率100%を目指す取り組みは、私たちの生活に一番身近な使い捨てプラスチックであるレジ袋の削減に取り組み、これまでプラスチックに依存してきた生活習慣を見直すことや使い捨ての意識を変革することで、2030年までに使い捨てプラスチックごみゼロのまちを目指すものです。次世代が生きる未来のために、美しい自然環境を引き継ぎ、私たち一人ひとりができることから始めていくことが、今を生きる私たちの責任であると考えています。	現行通り

所管	意見の対象	章節またはページ	該当箇所	意見	回答案	現行通り 修正
まちづくり推進部	基本計画	第5章 第3節		私の家の近辺に大きめの公園がありません。カチコチで猫のフンまみれの砂場。雑草だらけで遊具も錆び錆び、上から塗装して誤魔化してあるけど危なくて遊ばせられないし狭くて鬼ごっこもできません。スタジアム前の公園に期待していましたが、謎の足湯(コロナで更に不要)やオブジェに場所を取る割に公園の面積や遊具は少なく、本当に残念です。ガレリアの遊具も中途半端で、ただ芝生があるのみ。子育てしやすいとはとても言えません。公園の整備もしっかりしてください。	現在、ＪＲ亀岡駅の北側に、「水」「緑」「自然」と共生する休憩・鑑賞・散策・遊戯・運動など、にぎわいや活性化と豊かな自然環境との調和を実践する場として、京都・亀岡保津川公園の整備を進めるとともに、亀岡駅北地区や大井町南部地区、高野林・小林地区、篠インター周辺地区などの土地区画整理事業等の市街地開発と併せて、地域の憩いの場としての新たな公園の設置・整備を進めているところです。 また、本年３月に供用開始を致しましたJR亀岡駅北側のかめきたサンガ広場では、約2, 000平方メートルの芝生広場、複合遊具や噴水の整備を行っており、連日、多くの家族連れや子供たちで賑わっているところです。 各年齢層、様々な公園利用者のニーズを反映した公園整備に努めていきたいと考えております。	現行通り
まちづくり推進部	基本計画	第5章 第3節	身近な公園、緑地の整備	公園が圧倒的に少ないかと思います。こどもが広々と遊べる公園の整備を求めます。そもそも公園にする場所がないかと思うのですが、そこはどのように対策されるおつもりでしょうか。子どもが増えたとしても遊ぶところがありません。	市内には、亀岡市が管理する36箇所の都市公園と、地元自治会等で管理いただいている155箇所の開発公園があり、本年３月に供用開始を致しましたJR亀岡駅北側のかめきたサンガ広場では、約2, 000平方メートルの芝生広場、複合遊具や噴水の整備を行っており、連日、多くの家族連れや子供たちで賑わっているところです。 現在、ＪＲ亀岡駅の北側に、「水」「緑」「自然」と共生する休憩・鑑賞・散策・遊戯・運動など、にぎわいや活性化と豊かな自然環境との調和を実践する場として、京都・亀岡保津川公園の整備を進めるとともに、亀岡駅北地区や大井町南部地区、高野林・小林地区、篠インター周辺地区などの土地区画整理事業等の市街地開発と併せて、地域の憩いの場としての新たな公園の設置・整備を進めているところです。	現行通り
まちづくり推進部	基本計画	第7章 第1節		今の9号線は旧道として新9号線を作ってほしいです。スタジアムもでき、ただでさえ混んでいるのにこのままでは本当に暮らしにくいです。せめて2車線ずつある広い道路を作ってください。保津川の付近の農地を買い上げればできるはずです。	国道9号については、歩道の整備や交通渋滞緩和に向けた交差点改良の整備を促進するとともに、京都市への新たなルートの道路整備の事業化に向け、関係市町とも連携し取組みを進めてまいります。 さらに、市内の良好な道路網を形成し、周辺地域との連携を強めるため、主要な幹線道路の整備を促進します。	現行通り

所管	意見の対象	章節またはページ	該当箇所	意見	回答案	現行通り 修正
まちづくり推進部	基本計画	第7章 第1節	歩道の整備とバリアフリー化	歩道の整備ですが、10年かけて全体的に整備することはできるのでしょうか。車に乗る人が多いからか、ベビーカーや自転車で進んでいると段差が多すぎてとても歩道を進めません。身近な歩道はどこもガタガタ、9号線沿いの歩道もガタガタ、そもそも歩きやすい歩道があるのかどうか不思議に思います。こちらに住み始めたとき、歩道が全然整備されていないことに驚きました。	歩道の整備については、新たに道路整備を行う路線では、可能な限り道路の移動等円滑化ガイドラインに沿った住民や子ども、誰もが安心して利用できるよう整備を行っております。また、現在利用していただいている歩道において、段差等が生じている箇所については調査や要望に沿って、市道については順次修繕を行う一方、国道、府道においても各道路管理者に働きかけてまいります。	現行通り
企画管理部	基本計画	第8章 第1節	市民意見に対する結果の公表の推進	市民意見に対する結果の公表の推進のところを、行政の縦割り市民目安箱の設置と改正し、市役所の縦割りのあり方や行財政改革の進捗を随時ホームページで聴ける取り組みを進める。参考に内閣府行政改革の一環で既に実施をされています。亀岡市も市民の声、職員の声を目安箱を設置して意見言える取り組みを検討してほしいです。	亀岡市では、市ホームページから「市長への手紙」という形で市民の皆さんから意見や提言をお聞きする取組を実施しています。市長への手紙については、いただいた御意見と市からの返信内容をホームページ上で公表していますが、これまでから行政改革や行政運営に対して忌憚のない御意見を頂戴しているところです。より良い亀岡をつくるために、今後も多くの市民の方から、行政改革だけでなく様々な分野における御意見をいただきたいという意図から、具体的施策名についても現状のままとさせていただきたいと考えております。	現行通り

所管	意見の対象	章節またはページ	該当箇所	意見	回答案	現行通り 修正
企画管理部	基本計画	全体	「が必要です。」との記述で終わる文章の箇所（８５箇所）	85箇所もある「が必要です。」で終わる文章では、亀岡市役所としての各種施策の必要性を述べています。しかし、その施策がなぜ必要なかの理由の説明も含めて、次のような問題がありますので、計画の大幅な改善が必要です。 １．必要としているその施策によって実現しようとしている状態の実現のためには、技術の発展や各種制度の変化などの結果、従来から行なっているその施策とは別の種類の施策の方が効果的かどうかの検討結果の説明がありません。 ２．「が必要です。」とされている施策で実現しようとしている状態を、現状と定量的に比較するための定量指標における現状と目標状態の明示がありません。 ３．「が必要です。」とされている各施策が実現しようとしている各状態の相互間の因果関係が説明されていません。各状態が独立であるはずもなく、例えば施策１で実現しようとしている状態１は、前提として施策１０で実現しようとしている状態１０が目標状態に到達していて初めて実現できるものであるという場合もあります。その場合には、状態１０が目標状態に到達する前では施策１を実施することは無駄となったり逆効果となったりします。施策間の因果関係をきちんと分析しなければなりません。 ４．「が必要です。」で終わる文章の中に「今後も」という記述や、「さらなる」という記述があって、現状の施策の継続や拡大を目指すものはありますが、現状の施策で当初の目標を達成したのかどうか、達成できなかったならば何が原因なのか、その原因を踏まえると別の施策に変える必要はないのかという検討をした形跡が、全くありません。	基本計画については、施策の効果の検証等の詳細な内容ではなく、各節において実施する具体的な施策を記載することを趣旨としております。 第4次亀岡市総合計画において行ってきた施策については、これまで進行管理を行ってきたとおり、その効果の検証と、施策についての検討をまいりました。 第5次亀岡市総合計画基本計画における施策についても指標を設定した上で進行管理を行い、中長期的に、毎年の施策の積み重ねの結果、獲得を目指す成果指標が期待する方向に進んでいるか節ごとにチェックし、目標への到達が困難な場合など、必要に応じて施策の見直しを検討します。	現行通り